

# 入院診療計画書② 大腸ポリペクトミー





患者氏名： 0

医師名： 0

患者ID： 様

看護師名： 0

作成日：

日付		1/1
	検査当日	検査後1日目
目標	転倒予防行動ができる	治療について理解できる
	自己管理ができる	
	精神的準備ができています	腹部症状・所見がない
		便の性状に問題がない
		日常生活の注意点について理解できる
投薬	 ・今まで飲んでいたお薬は、医師の指示に従って下さい。	治療のため中止されていた内服薬の再開について退院時に説明を行います。
注射	点滴を行います。問題なければ点滴はその後終了となります。	
検査	必要に応じてX線をすることがあります。	必要時採血をすることがあります。
処置	治療後の排便状況の確認を行います。 下血した場合は主治医へ報告しその後の指示確認を確認していきます。	
活動・安静度 清潔 排泄 リハビリ	 ・治療後の安静は医師の指示となります。 基本的にはトイレ歩行まで可能です。 それ以外は安静に過ごして下さい。	 退院後の生活について、別紙を使いご説明します。
	検査後トイレ洗面可となります。	制限はありません。
食事	 ・検査後より医師の指示に従って下さい。 問題がなければ夕食から開始となります。	
コメント	排便時は、便の観察を行いますので、トイレからナースコールで知らせて下さい。	退院は午前中になります。

※患者様の状態により、内容が変更となる場合がございます。あらかじめご了承下さい。

(横須賀共済病院 2017. 11)